国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

同時発表：水管理・国土保全局、大臣官房参事官（運輸安全防災）
北海道開発局、各地方整備局、各地方運輸局、
各地方航空局、沖縄総合事務局

令和８年１０月１日
四国地方整備局
災害対策マネジメント室
港湾空港部港湾空港防災・危機管理課

四国地方整備局で３１名 TEC-FORCE 予備隊員を登録しました

～災害時の被災地方公共団体への支援体制を強化～

四国地方整備局では、本日１０月１日付で令和８年度の「TEC-FORCE 予備隊員」を３１名登録しました。
今回登録された者を、災害発生時に必要に応じて被災地等に派遣することで、被災地方公共団体への支援体制を強化します。

１．概要

国土交通省では、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を設置し、災害時に被災地における被害状況調査や被害拡大防止、早期復旧等の災害応急対策に関する地方公共団体支援等を実施しています。

今般、四国地方整備局にて行った令和８年度の「TEC-FORCE 予備隊員」募集・選考の結果、本日１０月１日付けで、３１名の登録を行いました。

２．今後従事する活動について

今回登録された「TEC-FORCE 予備隊員」は、今後、派遣に必要な研修を受講し、災害時には、必要に応じて、被災地等で TEC-FORCE の一員として、下記の活動等に従事する予定です。

＜職務内容＞
- 被災地における情報収集及び関係行政機関等との災害応急対策に係る連絡調整（リエゾン）
- 被災地における被害状況調査
- 被災地における災害応急対策に必要となる地方公共団体等への技術的助言

※今回登録した「TEC-FORCE 予備隊員」としての名簿登録期間は令和９年１２月３１日までです。

３．取材について

下記日程で実施予定の、辞令交付・訓示を取材いただくことが可能です。**（要事前登録）**

- 日 時 ：１０月７日（水）１０時開始　～３０分程度
- 場 所 ：サンポート高松合同庁舎北館１３F　災害対策室
- 取材等：報道関係者に限ります。取材を希望される方は、別添の申込書により登録の上、ご来場下さい。

【本施策は、四国圏広域地方計画「１．１大規模自然災害への防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。】

（問合せ先）
【河川・砂防・海岸・道路・上下水道・機械・電気・その他分野に係る応募】
四国地方整備局　災害対策マネジメント室
○　室長　　雑賀　光、　　課長補佐　　金﨑　哲也
電話：087-811-8310（直通）　メールアドレス：skr-bousai@mlit.go.jp

【港湾分野に係る応募】
四国地方整備局　港湾空港部　港湾空港防災・危機管理課
○　課長　　佐藤　昌治、　　課長補佐　　中川　惠美子
電話：087-811-8333（直通）　メールアドレス：pa.skr-boukika@gxb.mlit.go.jp
（○：主な問い合わせ先）

別紙1

「TEC-FORCE 予備隊員登録」取材申込書

E-mail にて申込みをお願いします。

申込（送信）先：四国地方整備局　災害対策マネジメント室　宛
TEL：087－811－8310（ダイヤルイン）
E-mail：skr-bousai@mlit.go.jp

（申込みをされる場合は下記の全項目の記載をお願いします）

お名前	
ご所属 （会社名）	
ご連絡 TEL	
予定参加人数	

※開催 15 分前までに、会場へお越しください。

別紙2

TEC-FORCE予備隊員の活動実績

令和8年熊本地震

八代市や氷川町に計62人・日の予備隊員を派遣し、道路や港湾の被災状況調査、給水活動等を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 市役所職員との調査箇所の打合せを踏まえて道路の路面や橋梁の被災状況調査を実施し、10年前の熊本地震への対応経験も活かした技術的助言を行いました。
- 被災した港の復旧に向けて、現地の被災状況調査を実施するとともに、必要な資料・データを迅速に取りまとめ、復旧方針の検討を支援しました。
- 九州地方整備局所有船(海輝・海煌)や給水機能付き散水車を用いて給水支援を行うとともに、SNS等を通じて活動を発信し、多くの被災者の生活環境向上に貢献しました。

調査箇所の打合せ(八代市役所)

道路の被災状況調査(八代市)

復旧に向けた技術的助言(八代市)

岸壁の調査・現地確認
(八代港外港地区)

ガントリークレーン基礎の
被災状況調査(八代港外港地区)

被災者への給水支援
(八代港内港地区)

給水支援に関する
広報活動の例(氷川町)

令和8年8月千葉豪雨

千葉市や市原市等に計21人・日の予備隊員を派遣し、道路や砂防の被災状況調査を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 東日本大震災で復旧計画の策定に携わった経験を活かし、県や市の管理道路の被災状況調査結果に基づく復旧計画を迅速に立案し、応急復旧及び本復旧計画の打合せ時には技術的助言を行いました。
- がけ崩れの被災状況把握のために現地調査を実施し、作成した調査報告書を千葉県に手交しました。

道路法面の被災状況調査
(千葉市)

応急復旧・本復旧計画に係る
打合せ (千葉県庁)

（地方整備局等）別紙3

TEC-FORCE予備隊員の主な活動内容（災害派遣時）

「TEC-FORCE予備隊員」は、災害時等に非常勤職員の国家公務員として採用され、TEC-FORCEの一員として被災地等で活動いただく予定です。

※ 派遣先は、採用された地方整備局等管内に加え、管外（全国）への派遣となる場合がありますが、個人の事情等（健康状態等の本人の事情、家族等の状況、企業等に勤務している場合の業務繁忙等を想定しています）も踏まえた調整の上で決定します。

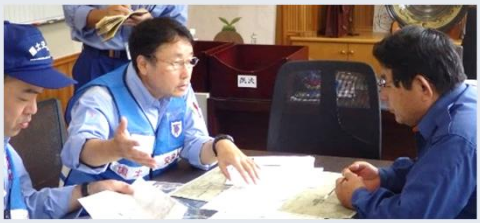
リエゾンとしての活動

リエゾンは被災地方公共団体の支援ニーズを把握し、効果的な対策の早期実現へ向けて、役に立つよう動きます

- リエゾン※は、災害が発生又は発生するおそれのある場合に直ちに派遣され、被災した地方公共団体での情報収集や支援ニーズの把握を積極的に行います。
- リエゾンが被災した地方公共団体と地方整備局等との太いパイプ役となって連絡調整にあたることにより、TEC-FORCEが迅速な応急対策等の支援を行うことができます。

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員　Liaison,「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）

被災した地方公共団体



- 被害情報や支援ニーズを把握
- TEC-FORCE活動や国土交通省の対応状況等を説明

支援要請内容の報告 →

リエゾンによる調整

← TEC-FORCEによる災害支援を実施

国土交通省（災害対策本部）

- リエゾンからの情報を総合的に判断し、最適な支援のためのTEC-FORCEを派遣

公共土木施設の被害状況の調査

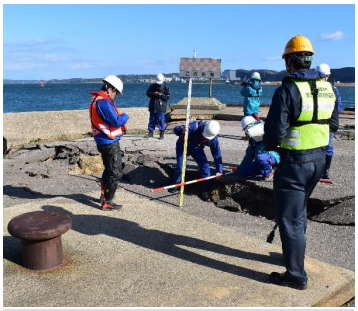
被災地方公共団体が管理する施設の被害状況を調査します

- 被災状況調査班として、河川や砂防、道路、港湾などの自治体が管理する施設の被害状況を短期間で調査します。また、発災後の橋梁や危険渓流等の安全性の確認なども行います。
- 地方公共団体の円滑な災害申請への活用も想定し、被害状況調査の結果を取りまとめ、被災自治体へ報告します。

河川被害状況の調査

道路被害状況の調査

土砂災害被害状況の調査



港湾被害状況の調査

災害応急対策に必要となる技術的助言

被災地方公共団体等に対し、必要な技術的助言を行います

- 高度技術指導班として、被災地における災害応急対策に必要となる地方公共団体等への技術的助言等を行います。